

表2 教学監査のチェックリスト(教学部門)

業務システム	業務システム毎の教学監査の視点	業務システム毎の機能		教学監査のチェックリスト項目
U1 教学マネジメント体制	中・長期計画に整合した教学各部署の年次計画・目標策定と目標達成管理の体制(教学のPDCAサイクル)が構築され、その体制が教学年次計画策定・執行・達成管理に有効・効率的であるか。	1 教学のPDCAサイクルの構築体制	1 中・長期計画に整合した教学各部署の目標設定体制	U1-1-1 ・中・長期計画に整合した教学各部署の年次計画・目標策定の体制が構築され、その達成により、中・長期計画が達成できるような年次計画・目標が各部署で構築されているか。
			2 教学各部署の目標管理体制	U1-1-2 ・教学各部署の年次計画・目標の目標達成管理の体制(教学のPDCAサイクル)が構築され、その体制が教学年次計画策定・執行・達成管理に有効・効率的であるか。
	教学のガバナンス機能確立のため、適切な意思決定・執行管理体制、内部統制、ネガティブリスクや不作為リスク対応のリスクマネジメント等のシステムが完備し、意思決定と業務執行がこれらに沿って適切に実施されているか。	2 教学組織のガバナンス(意思決定・実行システム)	U1-2 ・教学のガバナンス機能確立のため、適切な意思決定・執行管理体制、内部統制、ネガティブリスクや不作為リスク対応のリスクマネジメント等のシステムが完備した教学経営管理組織の枠組みと規定が整備され、意思決定と業務執行がこれらのシステムに沿って適切に実施されているか。またその枠組み・規定の改定の体制が整備されているか。 ・中・長期計画、年次計画に沿って、教学組織の意思決定・執行管理ができていないか。	
	法令(大学設置基準、学校教育法等)、学則遵守の検証体制は構築され、機能しているか。	3 法令(大学設置基準、学校教育法等)、学則遵守の検証体制	U1-3 ・各部署で遵守すべき法令(大学設置基準、学校教育法等)、学則が特定され、遵守されていることの検証体制が構築され、機能しているか。	
中・長期計画の人事戦略に整合した教職員の業績評価および勤務管理の体制構築と、それに基づく採用・処遇基準の策定、採用・処遇・勤務管理の実施の体制が構築され、適切に運用されているか。	4 教職員の採用・処遇基準の策定とその実施体制	U1-4 ・中・長期計画の人事戦略に整合した教職員業績評価制度の設定と、それに基づく採用・処遇基準の策定、採用・処遇の実施の体制が構築され、それに基づいて運用されているか。		
U2 教育	教育関係の中・長期計画は、大学の現在と将来を見据えたとき、適切であるか。	1 教育に関する中・長期計画、育成人材像(育成職業人像)策定	U2-1 ・教育関係の中・長期計画は、大学の使命達成に有効であり、大学の現状と将来を見据えたとき、適切であるか。 ・大学および各学科の育成人材像(育成職業人像)は、大学の使命、中・長期計画に整合しているか。	
	中・長期計画に整合した育成人材像を策定し、これを基に、ディプロマ・ポリシー(学習・教育目標)の中に、学生が卒業までに修得すべき知識・能力を、達成度評価可能な具体的表現で示しているか。	2 教育の質保証	1 (教育の質保証枠組みの要素) ・3つのポリシー+アセスメント・ポリシー ・カリキュラムマップ ・シラバス(目標、教育内容、授業外学修内容、目標達成度評価法) ・進級・卒業要件 ・休講・補講の規則設定とその実施 ・質保証枠組みの公開	U2-2-1 ・教育の質保証枠組み(PDCAサイクル)の要素である3つのポリシーが、中教審のガイドライン(H28.3/31)にそった形で整備されているか。また、ディプロマ・ポリシーに含まれる学習・教育目標の達成度評価方針がアセスメント・ポリシーとして示されているか。 ・学位決定の基本的方針がディプロマ・ポリシーに規定され、これに沿って単位認定・卒業認定の具体的基準が定められているか。 ・ディプロマ・ポリシーに含まれる学習・教育目標と、それらを育成する科目の対応表であるカリキュラムマップが整備されているか。 ・各科目の達成目標(カリキュラムマップで学習・教育目標と対応付け)、教育内容、授業外学修内容、達成目標達成度評価法がシラバスに記述されているか。またこの科目の達成目標達成度評価法はアセスメント・ポリシーに沿って定められているか。 ・進級・卒業要件が明示されているか。またこの卒業要件に、アセスメント・ポリシーに沿って評価された学習・教育目標の達成が含まれているか。 ・休講・補講の規則が設定され、そのとおり実施されているか。 ・これらの質保証枠組みは公開されているか。
	各学科で教育の質保証体制(教育のPDCAサイクル)が構築・運用され、質保証された教育(全学生が学習・教育目標を修得)が実施されているか。		2 (教育の質保証の実施) ・教育の質保証枠組み(PDCAサイクル) ・教育の質保証活動(PDCAサイクルの稼働)	U2-2-2 ・育成人材像(育成職業人像)に整合する学習・教育目標を設定し、その達成を目指した教育の質保証枠組み(PDCAサイクル)が構築され、その運営体制が整備されているか。 ・PDCAサイクルが適切に運用され、質保証された教育(全学生が卒業時に全学習・教育目標を修得していることを系統的に保証)が実現されているか。
	3 教育内容・成果	1 (科目の教育実施状況) ・科目の教育手法・内容(シラバス記載) ・シラバス通りの教育実施 ・厳密な成績評価、目標達成度評価実施	U2-3-1 ・各科目の教育手法・内容は科目の達成目標を達成するのに有効であるか。 ・科目担当教員は、シラバスに沿った教育を実施しているか。 ・成績評価および科目の目標達成度評価は、シラバスに記載された方法に従って実施しているか。	
		2 (学科の学修成果評価) ・学科の学習・教育目標達成状況 ・外部テスト、アチーブメントテスト等による成果の客観的評価	U2-3-2 ・学科のディプロマ・ポリシーに含まれている学習・教育目標の達成度を、アセスメント・ポリシーに沿って学科の卒業生について評価し、カリキュラムの改善にフィードバックしているか。 ・各種外部テストや、学内のアチーブメントテスト等により、カリキュラムの学修成果を評価し、その改善にフィードバックしているか。	
		3 (教育内容間接評価) ・授業アンケートによる教育点検・改善 ・授業外学習時間の点検・改善	U2-3-3 ・授業アンケートによる教育点検とその結果による教育改善の仕組みがあり、有効に機能しているか。 ・授業外学習時間が調査され、学生の学修時間確保・増大の方策が採られているか。	
	質保証された教育実施のため、学生の学習支援、教員の教育支援、教育環境整備、教育への資源投入が適切であるか。	4 学生学修支援	1 学生による学習・キャリア計画立案体制とそれによる学生の学習支援	U2-4-1 ・卒業までに学習・教育目標を達成できる学習計画を立案するための履修システムや、カリキュラム外単位の互換システムが構築されているか。 ・学生に自己の学習・教育目標の達成度の現状を随時把握させるシステムが構築され、学習・教育目標を卒業時までに達成させるのに有効に機能しているか。 ・学生に適切なキャリア計画を立案させる仕組みがあり、有効に機能しているか。
			2 入学前・補習教育、教育相談	U2-4-2 入学前・補習教育・教育相談は有効に実施されているか。
			3 各種外部試験の受験支援	U2-4-3 学習・教育目標達成に有効な各種外部試験の受験支援が実施されているか。
			4 課外学習機会提供(国内外留学、地域貢献等)	U2-4-4 学習・教育目標達成に有効な課外学修機会が提供されているか。
		5 教員の教育支援	1 教育力把握とその向上支援のための教員評価	U2-5-1 教員教育力の把握のための教員評価と、その結果を用いた教育力向上へのフィードバックがなされているか。
			2 教育の質保証枠組みの構築支援	U2-5-2 全学的な教育質保証枠組みの構築支援活動が、学部・学科・教員を対象に有効に行われているか。
			3 効果的教育法調査・開発・普及	U2-5-3 効果的教育法の調査・開発・普及活動がなされているか。
6 教育環境整備	4 教職員育成(FD・SD等)	U2-5-4 教職員の教育力向上、教学業務の基本知識習得に有効なFD・SD等が開催されているか。		
	1 建物・設備の整備	U2-6-1 建物・設備の問題点把握とその整備の体制が構築され、有効に運用されているか。		
7 教育への資源投入	2 教育に関するIT環境整備	U2-6-2 教育関係のIT環境の問題点把握とその整備の体制が構築され、有効に運用されているか。		
	1 教職員の質・量の妥当性の点検・改善	U2-7-1 現状の教職員の質と数は、中・長期計画およびディプロマ・ポリシーに記述の学習・教育目標達成に十分か。		
	2 教育環境整備への予算投入計画策定	U2-7-2 教育環境整備への予算投入計画が策定されており、それが中・長期計画およびディプロマ・ポリシーに記述の学習・教育目標達成に十分であるか。		
U3 研究	大学における研究の意義が明確に示され、それに沿った研究支援計画が構築・運用されているか。	1 研究に関する中・長期計画策定	U3-1 ・研究に関する中・長期計画とその目標は、大学の現状と将来を見据えたとき、適切であるか。 ・自大学において研究を実施する意義が明確に示されており、それに沿った研究支援計画が構築・運用されているか。	
	大学全体の研究成果が最大化されるように支援組織、研究環境が構築・運用されているか。	2 大学推進研究プロジェクト	U3-2 ・研究に関する中・長期計画とその目標の達成と、自大学において研究を実施する意義の具現化のために、大学として特定の研究を推進することが適切であるか、が明確に示され、その目標が明示されているか。 ・大学として推進する研究に関し、適切な研究推進・支援体制と計画が構築・運用され、目標通りの成果が得られているか。	
		3 研究環境整備	U3-3 ・大学全体の研究成果が最大化されるように、支援組織、研究環境(研究設備、スペース)が構築・運用されているか。	
	教員の研究力向上支援、研究意欲向上のインセンティブとなる方策、業績評価制度等が構築・運用され、効果が上がっているか。	4 教員の研究力向上支援	1 大学の研究費配分方針	U3-4-1 ・大学の研究費配分方針が、中・長期計画の目標達成のために適切で有り、効果が上がっているか。
			2 教員研究業績評価制度	U3-4-2 ・教員研究業績評価制度が、教員の研究力向上支援、研究意欲向上のインセンティブとなっているか。またこの制度が研究に関する中・長期計画の目標達成に有効であるか。
			3 研究力向上支援のFDと研究相談体制	U3-4-3 ・教員の研究力・研究成果向上のためのFD活動と、個人別の研究相談体制が適切に構築・運用され、効果が上がっているか。
	有効な外部資金導入支援策が講じられ、効果が上がっているか。	5 研究用外部資金導入支援	1 URA(研究支援組織)の整備	U3-5-1 ・教員の外部研究資金獲得・運営の支援のためのURA(研究支援組織)が整備され、適切に運営され、効果が上がっているか。
			2 科研費採択率向上支援	U3-5-2 ・大学の科研費採択率及び助成金額向上のため、研究課題の核心をなす学術的問い、研究の独自性・創造性、従来研究の中での位置付け等を明確にするに資する申請テーマの絞り込みと、これを分かりやすく魅力的に審査員に示すための科研費申請書の書き方、についての講習会および、個別指導による支援体制の構築とその適切な運用がなされ、効果が上がっているか。
			3 産学連携方針	U3-5-3 ・科研費以外の外部研究資金獲得の方針と目標が明確化され、その実現に向けた支援組織の構築と運用が適切であるか。
	研究費の適切な運用管理体制、研究倫理遵守体制が構築され、適切に運用されているか。	6 研究倫理教育の普及	U3-6 ・下記のような研究者・研究倫理教育の計画、実施、検証、広報のための体制が構築されているか。 ・上記体制により、全教員・学生を対象とした、研究者・研究倫理(論文・レポート等における不正(捏造、改竄、盗用)、利益相反(職務義務違反)、研究費の適切な運用管理法、等)に関する研究者倫理と、社会的に許されない研究とはなにか、等の研究倫理)の具体的に実効的な教育が実施されているか。 ・上記体制により、研究者・研究倫理教育の全教員・学生に対する実施とその実効性、効果について検証するとともに、外部に向けてきちんとやっていることを発信することで、社会への説明責任を果たしているか。	
7 研究費の適切な運用・管理			U3-7 ・研究費の適切な運用・管理のために守るべき法令・通達等に準拠した、大学の事務組織、および各教員がそれぞれの部署で守るべき事、実施すべきことが規定として明文化された内規が構築されているか。 ・上記内規を日常業務の中で自動的に実行できる事務プロセスが構築され、それが規定通り運用され、かつ規定に違反した行為があれば、自動的に検出され、記録できるシステムになっているか。また具体的に違反事例の検出事例はあったか。	

	研究に関する目標の達成管理は適切であるか。	8 研究に関する目標の達成管理	U3-8 ・研究に関する中・長期計画とその目標、および実施部署における各種の具体的施策と目標、を構築し、それらの目標達成度を管理し、また問題点がある場合にはそれらを発掘し、施策の改善にフィードバックする体制があり、それらが適切に機能しているか。
U4 学生支援	入学から卒業までの一貫した学生支援の全学管理体制が構築され、支援計画策定・実施と、学生からのフィードバックによる改善体制が構築されているか。	1 学生支援全学管理体制	U4-1-1 ・入学から卒業までの一貫した学生支援を管理する全学管理体制が構築され、具体的な学生支援の施策が策定されているか。
		2 学生満足度調査等によるフィードバック体制	U4-1-2 ・入学から卒業までの一貫した学生支援の施策とその運用に関し、学生からのフィードバックによる改善体制が構築されているか。
		2 ・学生相談、奨学金管理、健康管理体制 ・サークル支援、学生福利厚生(寮・食堂・クラブ棟等)体制 ・エンロールマネジメント、キャリア支援体制 ・同窓会組織化・活用体制 ・危機管理、セクハラ・パワハラ対応体制 ・マイノリティ支援体制(留学生、身障者、社会人学生、女子学生)	U4-2 ・入学から卒業までの一貫した学生支援体制として、学生相談(学習相談は除く)、奨学金管理(授業料減免、独自奨学金設定、効果調査、奨学金返済相談等)、健康管理、エンロールマネジメント(休・退学管理、在学困難学生への支援等)、キャリア支援(資格取得・インターンシップ・就職支援)、学生サークル支援、学生福利厚生(寮・食堂・クラブ棟等)、同窓会組織化・活用、危機管理、セクハラ・パワハラ対応、マイノリティ支援(留学生、身障者、社会人学生、女子学生等)に関する適切な機能・体制が構築されているか。
学生支援計画と具体的施策の内容は適切であるか。	3 入学から卒業まで一貫した学生支援計画とその具体的施策策定、運用	U4-3 ・全学学生支援管理体制で構築された入学から卒業までの一貫した学生支援計画と、実施部署によって策定された具体的施策の内容は、中・長期計画に整合しており、それらの内容が適切に実施され、計画の目標が達成されているか。	
学生満足度調査結果等により、施策が適切に改善されているか。	4 学生満足度調査結果等による問題点の発掘と施策改善へのフィードバック	U4-4 ・学生支援に関する目標管理、および、学生満足度調査結果等により、学生支援の各種施策の問題点を調査し、その結果を施策改善に適切にフィードバックしているか。	
U5 社会貢献	大学としての社会貢献の方向性を明確に示し、それに沿った社会貢献支援計画および目標管理体制が構築・運用されているか。	1 社会貢献に関する中・長期計画・連携支援計画策定	U5-1 ・社会貢献関係の中・長期計画、大学としての社会貢献の意義と方向性を明確に示し、その達成が大学の使命達成に有効であり、大学の現状と将来を見据えたとき、適切であるか。またそれに沿った適切な社会貢献計画が策定されているか。
		2 地域連携実施と成果	U5-2 ・地域連携活動に関し、大学の発展にとっての意義が明確であり、効果的・効率的にその意義を実現できる施策が実施され、成果が得られているか。
		3 高大連携実施と成果	U5-3 ・高大連携活動に関し、大学の発展にとっての意義が明確であり、効果的・効率的にその意義を実現できる施策が実施され、成果が得られているか。
		4 国際連携実施と成果	U5-4 ・国際連携活動に関し、大学の発展にとっての意義が明確であり、効果的・効率的にその意義を実現できる施策が実施され、成果が得られているか。
		5 社会貢献に関する目標の達成管理	U5-5 ・社会貢献に関する中・長期計画とその目標、および実施部署における各種の具体的施策と目標、を構築し、それらの目標達成度を管理し、また問題点がある場合にはそれらを発掘し、施策の改善にフィードバックする体制があり、それらが適切に機能しているか。
U6 グローバル化	大学としてのグローバル化の方向性を明確に示し、それに沿ったグローバル化支援計画および目標管理体制が構築・運用されているか。	1 グローバル化に関する中・長期計画・グローバル化計画策定	U6-1 ・グローバル化に関する中・長期計画は、大学としてのグローバル化の意義と方向性を明確に示し、その達成が大学の使命達成に有効であり、大学の現状と将来を見据えたとき、適切であるか。またそれに沿った適切なグローバル化計画が策定されているか。
		2 グローバル化活動の実施と成果	U6-2 ・グローバル化に関して策定された支援計画が適切に実施され、成果が得られているか。
		3 グローバル化に関する目標の達成管理	U6-3 ・グローバル化に関する中・長期計画とその目標、および実施部署における各種の具体的施策と目標、を構築し、それらの目標達成度を管理し、また問題点がある場合にはそれらを発掘し、施策の改善にフィードバックする体制があり、それらが適切に機能しているか。
U7 人材育成 (教職員 確保・育成)	人材採用・育成関係の中・長期計画は、現在の大学における人材の状況と、大学の将来にとって適切であるか。また人材採用・育成計画(人事戦略・教育改善センターにおけるFD・SD活動を含む)は、中・長期計画に整合しているか。	1 人材採用・育成に関する中・長期計画、人材採用・育成計画策定	U7-1 ・人材採用・育成に関する中・長期計画は、大学としての人材採用・育成の方向性を明確に示し、その達成が大学の使命達成に有効であり、大学の現状と将来を見据えたとき、適切であるか。またそれに沿った適切な人材採用・育成計画が策定されているか。
		2 人材採用・育成活動の実施と成果	U7-2 ・人材採用・育成計画が適切に運用され、成果が得られているか。
		3 人材採用・育成に関する目標の達成管理	U7-3 ・人材採用・育成に関する中・長期計画とその目標、および実施部署における各種の具体的施策と目標、を構築し、それらの目標達成度を管理し、また問題点がある場合にはそれらを発掘し、施策の改善にフィードバックする体制があり、それらが適切に機能しているか。
U8 入学試験	中・長期計画に基づいた学生募集計画が策定され、それに沿って入試計画、対外広報、入試が実施され、入試結果の分析に基づく中・長期計画の目標達成度検証と、募集計画へのフィードバックがなされているか。	1 中・長期計画に基づく学生募集計画策定	U8-1 ・大学の価値向上と継続的発展を目指して、大学の中・長期計画において策定された募集すべき学生像の獲得を目指したアドミッション・ポリシーを設定し、これを具体化して学生募集計画が策定されているか。
		2 入学試験の実施体制(入試計画、対外広報、入試実施)	U8-2 ・上記の学生募集計画を達成できる入学試験の実施(入試計画、対外広報、入試実施)の体制が構築され、適切に運用されているか。
		3 目標の達成管理体制(入試結果に基づく中・長期計画達成度検証と、募集計画へのフィードバック)	U8-3 ・入試結果の分析に基づいて、中・長期計画の目標達成度検証と、その結果に基づく募集計画および中・長期計画へのフィードバックを実施する体制があり、適切に運用されているか。